

行革コンペ 先進事例フォーマット

<p><u>事例名</u></p> <p style="text-align: center;">一人の百歩より百人の一步 ～佐賀県のころみ～</p>	<p><u>団体名</u></p> <p style="text-align: center;">佐 賀 県</p>
<p><u>概 要</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ それは名前を名乗ることから始まる ・ それでも県民は動かない ・ 真実は現場にある ・ 我が身を削ってカネをつくる 	
<p><u>効 果</u> (人員削減効果) (人件費削減効果) (総コスト削減効果)</p> <p>職員の自主的削減システムや業務の外部委託等により、佐賀県行財政改革緊急プログラムに掲げる職員定数削減目標（17年度から5年間で200名程度、10年間で500名程度）が達成できると考えている。</p>	
<p><u>事例内容</u></p> <p>○まずは意識改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電話に出たら、まず、名前を名乗る ・ 県民の相談には職員が「元気ひろば」に出向く ・ 現場で県民の実感をつかみ、スモールサクセスを積み重ねる <p>○その上で、組織の抜本の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活者の視点から抜本的に見直し → 国の省庁対応から県民ニーズ対応へ（例：公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽 → 下水道課に一元化） ・ 本部制の導入 → 民間のカンパニー制のイメージ（本部長のマネジメントのもと、現場感覚でスピーディーな施策展開） <p>○本部制では庁内分権が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予算と職員定数を各本部へ枠配分→本部長が戦略に基づき各事業課へ配分 ・ 本部内の人員配置も本部長に権限移譲→業務の緊急度・重要度により、年度中途でも本部長の権限で人事異動（短期間も可、副課長級以下） <p>○我が身を削ってカネをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自主的に職員削減するインセンティブとして、行革期間中、職員1人削減に対し800万円を予算措置（16年度削減実績 13人） ・ 予算の使い残し奨励システムの導入 → 無駄な事業の廃止、翌年度以降まで視野に入れた本部経営（16年度→17年度へ 16.4億円） 	



シンフォニー
人と自然と文化の交響県・佐賀

佐賀県

<http://www.pref.saga.lg.jp/>

一人の百歩より百人の一步 ～佐賀県のこころみ～

平成17年11月18日

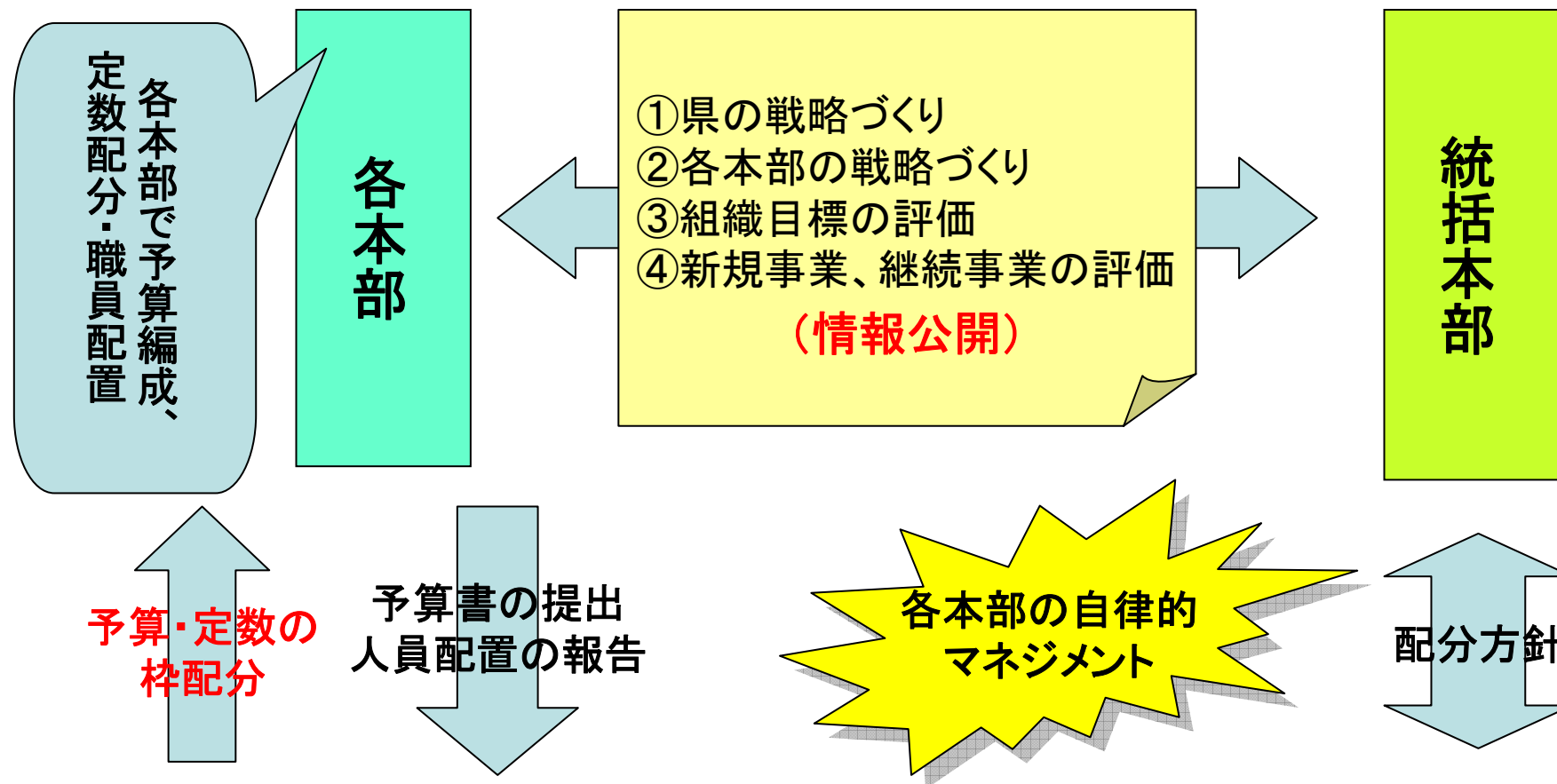
佐 賀 県

県民のための改革

- それは名前を名乗ることから始まる
- 真実は現場にある
- それでも県民は動かない
- 我が身を削ってカネをつくる

本部制導入と庁内分権

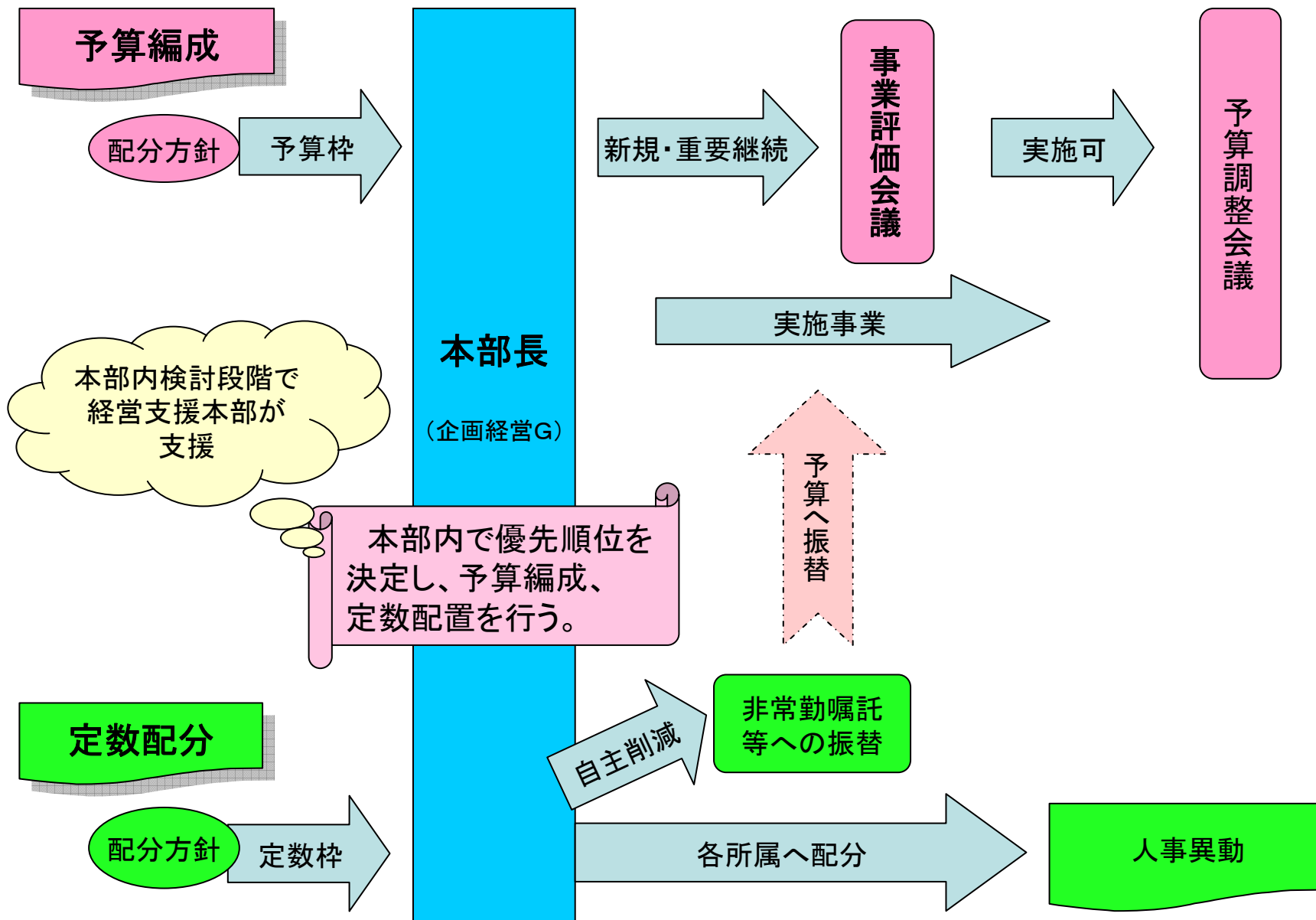
～予算や定数の編成権限を各本部に移譲～



経営支援
本部

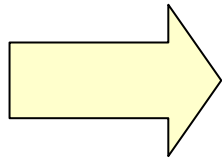
財務課(予算) → 「収支見通し、予算全体調整、執行チェックなど」
職員課(定数、職員配置) → 「全体調整、県庁全体の人事配置案の作成など」

予算編成や定数配分の流れ

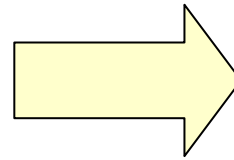


定数配分方法

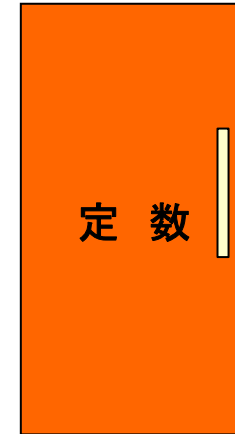
【H17定数】



【H18基本定数】



【H18本部定数】



本部長が
各所属へ配分



自主削減数

全庁的
政策枠
緊プロ減

【行財政改革緊急プログラム】

5年間・・・200名
10年間・・・500名
現地機関見直し、福祉施設見直し
現業見直し、総務事務のアウトソーシング等

新規大型事業等対応分として
該当本部へ再配分
(例)

全国高校総体
全国豊かな海づくり大会 など

財源振替

正規職員の非常勤嘱託・日々雇用職員への
振替、アウトソーシング等による職員削減

削減1人当りの追加予算配分額 8,000千円

自主的な職員定数の削減に係る予算還元システム

行財政改革緊急プログラム期間終了後の執行体制のスリム化を促進

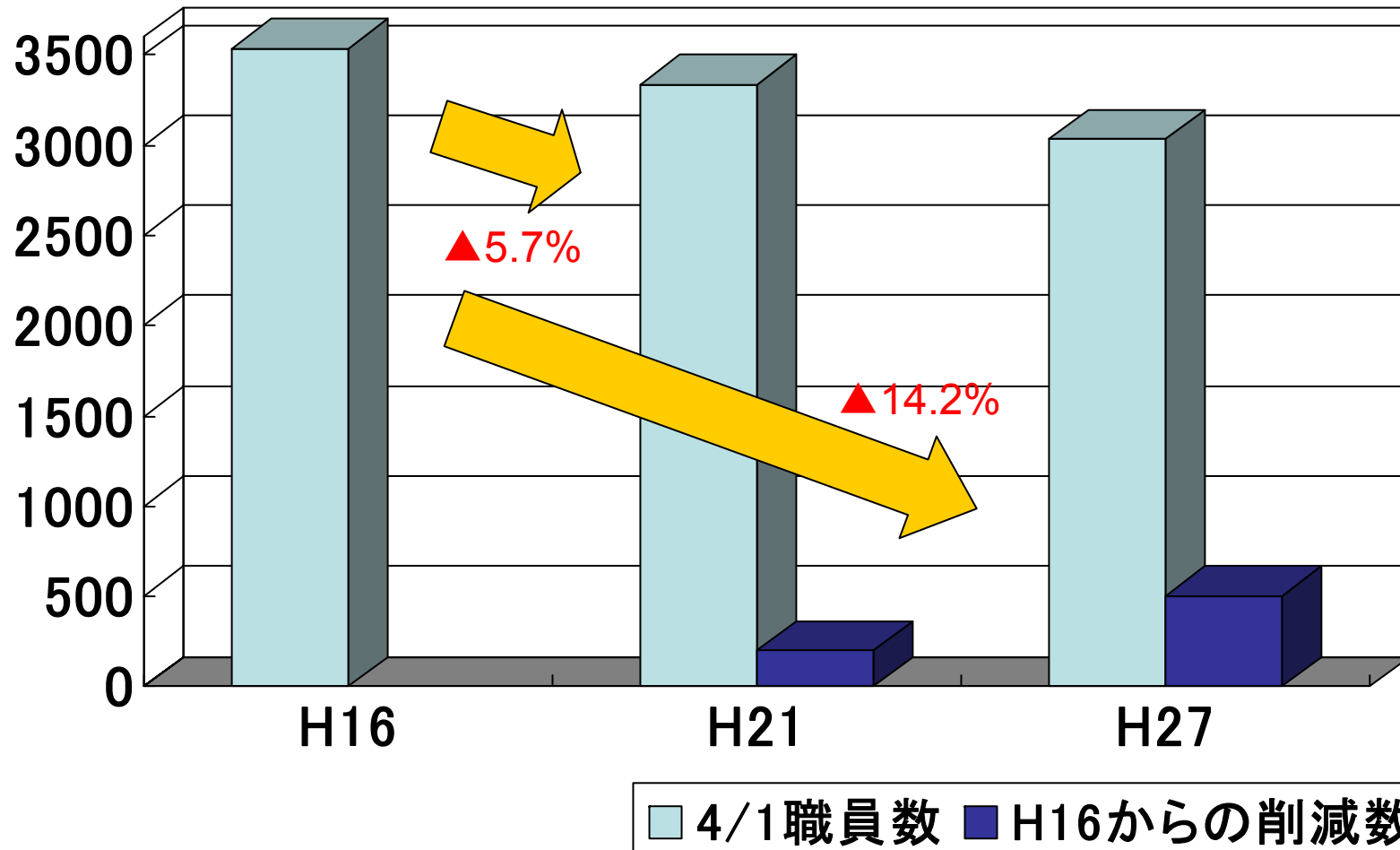
事務事業の見直し
執行体制の見直し

各本部が自主的に職員削減するインセンティブとして、緊急プログラム期間中
1人削減=800万円
を各本部へ予算措置

職員数の削減

16年度実績
13人削減

職員削減予定数



行財政改革緊急プログラム

H16年度から5年間で200名削減

// 10年間で500名削減

予算の使い残し奨励システム

予算執行に対する職員の意識改革、予算の使い残しに対するインセンティブ

